

富士見環境緑化株式会社 北陸支店 環境行動計画書

平成23年12月20日

取組方針

富士見環境緑化株式会社 北陸支店は本社の品質目標である、「顧客に信頼される商品の提供を目指し、品質マネジメントシステムを有効性の継続的な改善に取り組み新技術の開発と安全を確保し、自然循環型リサイクルを通し地域社会、地球環境に貢献する」をモットーに、顧客ニーズにあった新技術と新製品の開発を行い、市場に提供しております。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の1つである事を認識し、地球環境の調和、地域社会との調和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源(紙使用量の節減・節電・ガソリンの節約)
- ② 新技術の開発による廃棄物の削減
- ③ リサイクル製品を使用し、その利用量の促進を図ります
- ④ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底

この方針に沿って従業員が自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を周知します。

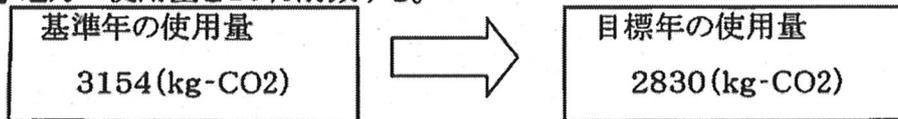
平成23年12月20日

富士見環境緑化株式会社 北陸支店
支店長 大野 章夫

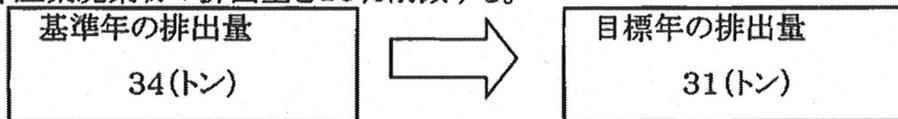
3 環境負荷の低減目標

平成26年に向けて環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年は、いずれも平成22年です。)

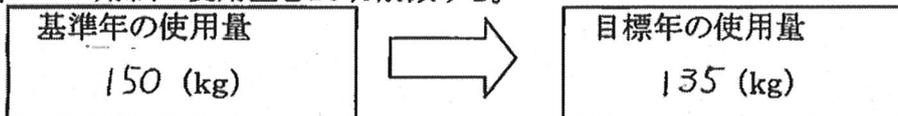
【目標 1】電力の使用量を10%削減する。



【目標 2】産業廃棄物の排出量を10%削減する。



【目標 3】コピー用紙の使用量を10%削減する。



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】	電力の使用量を平成22年を基準として26年までに10%削減する。
(事務部門での取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所内の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する ・ 昼休み消灯の徹底 ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する ・ 事務所内の蛍光灯の間引きする ・ ガソリン使用の削減に努める
【取組 2】	産業廃棄物(廃プラスチック)の排出量を平成22年を基準として26年までに10%削減する。
(営業部門での取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境対策緑化工法の推進を図る
【取組 3】	コピー用紙の使用量(仕入れ金額当たり)を平成22年を基準として26年までに10%削減する。
(事務部門での取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する ・ 使用済み用紙の裏面を利用する ・ 書類、資料の電子データ化を進める